



平成 25 年 5 月 15 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード 2388 大証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 執行役員 横山 幸弘
(TEL 03 - 6225 - 2207)

平成 25 年 9 月期第 2 四半期決算における主要トピックスについて
～連結純利益で 8 割増の増収増益を達成～

当社は平成 25 年 5 月 15 日に第 2 四半期の決算発表をいたしました。主要なトピックスについて下記に解説させていただきます。株主及び投資家の皆様におかれましては、引続き当社グループの事業に関してご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

<総括> ファイナンス事業の成長が牽引、大幅増収増益を達成

- ・ファイナンス事業の成長
- ・カンボジア事業の進展へ
- ・国内コンテンツ事業の苦戦

<連結経営成績>

(単位：千円)

	2012年9月期 第2四半期	2013年9月期 第2四半期	対前年比
売上高	1,586,878	2,201,414	138.7%
営業利益	442,750	509,733	115.1%
経常利益	490,239	558,009	113.8%
当期純利益	128,462	236,833	184.4%

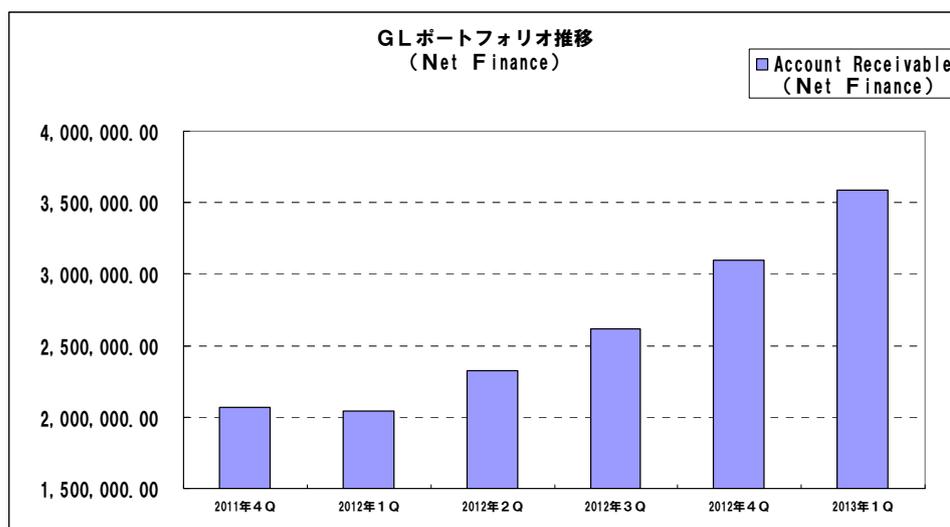
<セグメント別業績と主な事業トピックス>

報告セグメント		2012年9月期Q 2	2013年9月期Q 2	前年同期比
ファイナンス事業	売上高	984,289	1,722,384	174.99%
	セグメント利益	413,259	583,652	141.23%
コンテンツ事業	売上高	391,450	301,263	76.96%
	セグメント利益	165,361	62,727	37.93%
物販事業	売上高	210,311	176,961	84.14%
	セグメント利益	▲ 14,990	3,933	黒字転換
(合計)	売上高	1,586,878	2,201,414	138.73%
	セグメント利益	442,750	509,733	115.13%

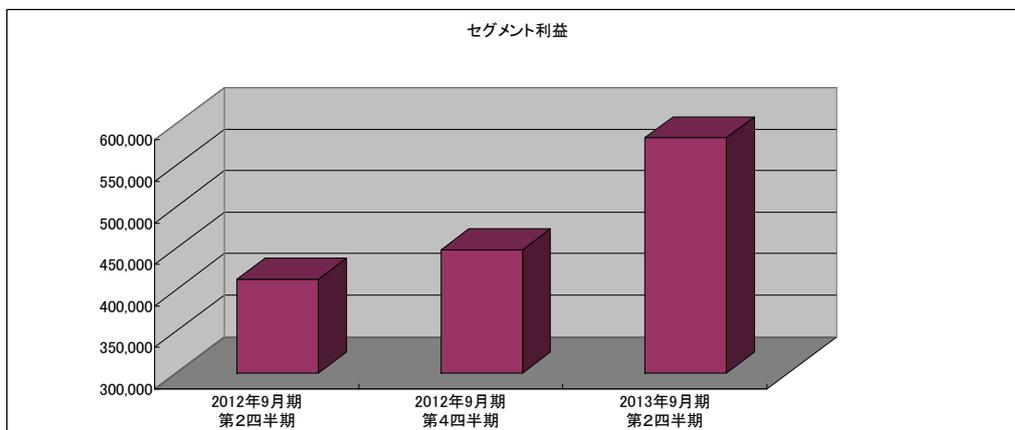
● ファイナンス事業： 営業拡大が続き増収増益に

- 前年下半期から続く新規契約増で累計契約数は大幅に増加、前年は洪水の影響もあり、前年同期比では75.0%増の飛躍的成長を果たしました
- タイ国内とASEAN各国への事業拡大にむけ、手数料や人件費など、先行投資的な費用の増加があったものの、契約増によりセグメント利益は5億83百万円(同41.2%増)を記録しました。
- 特に昨年未までにポートフォリオ(貸付残高)の増大が達成されました。この増大は売上高や利益に対して、数か月の時間差を持って貢献し、約3年弱の期間収益に貢献いたします。
- 既にお知らせしておりますカンボジア事業につきましては実験的段階を経て、ここ数か月において大きく顧客数を増加させております。当該事業は第3四半期より連結される予定となっております、随時進捗をお知らせする予定です。

<貸付残高(ポートフォリオ)の蓄積進む>



＜ファイナンス事業はセグメント利益の拡大へ＞



● コンテンツ事業は第一四半期から回復傾向見えるもいまだ低調

- カードゲームのロイヤリティ収入が前年同期過去最高水準であったのに対し、第1四半期からは回復がみられるもの低調が続く。
- カードゲームで獲得した新規案件の発売時期は6月に移動、書籍編集事業での出版点数減少と期待に届かず。
- 音楽事業は売上堅調も、第3四半期のリリース作品で収益確保を予定。

● 物販事業は黒字維持の上で事業譲渡を完了

- 前期は大幅な赤字を計上したことから、事業環境に合わせて前年に大幅に固定費を削減して黒字を維持。
- 経営計画に従い事業の選択と集中を決断。今後の事業支援に最適なパートナーと合意し、2月25日事業譲渡が完了。

以 上